

凡例 必修科目：  選択必修科目：  選択科目：

(A-1) 語学や諸学の基礎学力の修得、および自らの主張を社会に提案し、合意を形成できる実践的能力を修得している。

(A-2) 構造や諸災害などに対する安全性を「強」として理解し、その基礎的・先端的技術を積極的に吸収し、演習や実習によって空間的に構成する実践的能力を修得している。

(A-3) 機能性や環境負荷などに関する快適性を「用」として理解し、その基礎的・先端的技術を積極的に吸収し、演習や実習によって最適な空間を構成する実践的能力を修得している。

(A-4) コスト、スケジュールなど様々な制約条件を理解し、これらのもので、適切な設計・施工計画を進められる実践的能力を修得している。

(B-1) 基礎的造形能力を培っている。

(B-2) 歴史・文化、国際社会、地球環境を理解する実践的知識を修得し価値観を身に付けている。

(C) 社会の仕組みや現代社会の問題点を理解する能力と継続的に学習できる能力を身に付け、自律的活動ができる職能人としての自覚を形成している。

(D-1) 「真」・「善」・「美」で極めた精神世界を統合し、住環境といく実在するモノの世界に具体的、実践的に実現する能力を修得している。

(D-2) 多くが専門家、技術者との共同の重要性を理解し、チームワークで建築をつくりこなすことができる能力を修得している。